

あたみ 市議会だより

第63号

令和7年
(2025)
8月8日

P 2～7

令和7年6月定例会
質疑および一般質問（要旨）

P 8

議会のはてな？
賛否が分かれた議案

P 9

令和7年6月定例会 議決結果

P 10

討論・委員長報告・新委員会委員紹介

P 11

議長・副議長就任のご挨拶

P 12

議会からの報告・お知らせ
令和7年9月定例会の主な日程

令和7年6月定例会について

6月定例会は、6月5日から6月26日まで22日間の会期で開催し、議案10件、報告11件、諮問1件、選挙3件、選任2件について審議し原案のとおり可決等されました。



表紙写真：長浜海浜公園砂浜のスナガニ

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.lg.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。



熱海市議会HP

熱海の望まじく子育て環境について



いなむら ちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■本市は高齢者の孤独・孤立対策にどのように取り組まれているか

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】認可保育園の保育時間は、7時から18時までが多いなか、本市では9時から16時までの保育園がある。

この時間帯で保護者が子どもの送り迎えをするのは大変困難である。保育時間の延長はできないか。

【答弁】

保護者のニーズを踏まえ、必要に応じて各施設と協議のうえ、対応が可能か検討していく。

【質問】

テレビニュースで大変お粗末な学校給食を取り上げており、これが本当に日本の小

学校の給食かと大変目を疑った。本市でも小学1年生の子が、量が少ない、保育園はおい

しかったと親に訴えている。教育委員会は、給食費の更なる負担を求めずに、学校給食の量と質を守っていただけるか。

【答弁】

今後も温かく安全でおいしい給食を提供できるようにしっかりと対策対応していく。

【要望】

食材料費が上がっても、給食の値上げを抑える対応をお願いしたい。

【質問】

本市には雨の

日でも小さな子どもが遊べる屋内施設が必要

である。旧網代小学校は3億1,852万円を掛けて施設整備を行い、交流促進事業等の運営が開始された。旧網代小や同体育館を小さな子どもの遊び場として兼用できないか。

【答弁】

議員提案の施設を公共施設に整備する件は、旧網代小学校もその候補の一つになるかと思う。

子育て・保育に対する各種施策の実施状況等について



すぎやまきょうへい
杉山恭平 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■初島辺地に係る総合整備計画
■熱海市火葬場の復旧目途等

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】

在宅育児応援金の対象世帯と支給開始時期は。

【答弁】

在宅や企業内保育園等で育児をしている世帯が対象である。本年度秋頃に第1回目、翌年2月に第2回目を予定している。次年度以降は年3回の支給を予定しており、対象世帯へ申請書を送付する。

【質問】

親子ふれあいサロンの改修内容と期間について伺う。

【答弁】

施設内空き空間に授乳室と簡易洗浄用の流し台設置を予定している。工期は3カ月で福祉センター4階和室を活用し継続利用できるよう努める。現行のサロンは市民の満足度向上を訴求できているか、大幅なりリニューアルも含め今後検討したい。

【質問】

ひばりヶ丘児童遊園の設置目的と活用状況は。

【答弁】

児童福祉法に定められた児童厚生施設であり、児童の健康増進、情操の涵養を図るとともに、地域組織の活動拠点としての機能を持つ。ベビーブーム等の社会背景のもと昭和38年に設置。現在は保育所、就学前児童施設、学童保育の充実等により、あり方を見直す時期と考える。

【要望】

「本市は子育てがしにくい」という印象を払拭するべき。制度充実是他市町と遜色ない。住宅政策等を進め、2030ビジョンの実現に向け取組んでいただきたい。在宅育児応援金の手続きは、在宅子育ての大きな課題を鑑み、来庁せずWEBで完結する仕組みをお願いしたい。

質 疑 一 般 質 問



ごとう ゆういち
後藤雄一 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 交通安全対策
- 避難所の通信設備

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



現在の逢初川源頭部の安全性の評価について 救命率の向上のための取組について

【質問】 伊豆山土石流

災害警戒区域解除後も、住民説明会や情報提供を継続し不安の声に寄り添っているか伺う。

【答弁】 地域の皆様へ

の住民説明会や情報提供については、源頭部周辺における対応状況等、必要に応じ行っている。復旧に向けた地域との対話の場の取組として、令和7年度から、今まで開催していた説明会に加え、市担当者や地域の皆様による、復旧に向けた相談や意見交換の場として、

伊豆山復興相談窓口の開設や地区別意見交換会の開催を予定している。

【質問】 消防車と救急車

が同時出動するPA連携出動は、通報内容より心肺停止状態にある方々の救命率向上を図ることを目的として平成16年10月から運用を開始しているがその効果は。また救急車が到着するまでに速やかで適切な応急手当をすることが大切だが、市民や事業所への応急手当講習の実施状況は。

【答弁】 いち早く救急

隊とともに消防隊を投入することは、救命率向上を図るうえで重要であり、PA連携出動の効果は高いと考える。応急手当講習については、令和6年度に普通救命講習を13回開催し254人、その他町内会、事業所等の要望により、救急講習を17回開催し、611人が受講、全体で865人が受講した。

一般廃棄物処理施設広域化について

【質問】

一般廃棄物処理施設広域化について①ごみ処理広域化に関する検討結果と現状②今後の課題とスケジュール③新清掃工場の建設候補地。以上3点について伺う。

【答弁】

①三島市、裾野市、函南町、長泉町・本市の3市2町によるごみ処理広域化等連絡会を設置し、令和6年度中に12回開催するとともに、令和7年3月25日に関係市町の副市長、副町長によるごみ処理広域化検討協議会を開催した。一部自治体より候補地が決まらなければ広域化参加の判断ができないとする意見があり、協議の結果、令和8年度の早期までにごみ処理広域化に参加する意思の確認と決定をすることに変更さ

れた。②令和8年度前半までに建設候補地の検討、広域化に参加する市町の枠組の決定、広域化の基本合意書の調印となる。令和8年度早期の枠組決定後、令和9年度にかけ組織体制の決定、基本構想の作成及び循環型社会形成推進地域計画策定が主となる。令和9年度以降については基本計画等をはじめ、※環境影響評価、実施設計・建設工事等の実施を経て令和18年度中の供用開始を目指す。③建設用地として、県道11号熱海函南線の笹尻交差点付近に位置する熱海市公用地を候補として考えている旨を伝えた。



たけべ たかし
竹部 隆 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから





むろふしゅうざう

室伏友三 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 小中学校統廃合の方向性
- 教科書採択と職員管理

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらからいじめや不登校の現状及び外国人子弟と
保護者へのケアについて／ICT導入の現状
と問題点、今後の目標について

【質問】 小中学校の生徒児童のいじめや不登校の現状と指導状況、そしてこれから増えていくであろう外国人子弟とその保護者へのケアはどのようにするか。

【質問】 指導を継続している。外国籍の児童生徒も増加傾向にあり、翻訳ソフトを使って意思疎通を図っているほか、わかりやすい日本語で保護者への案内通知を作成するなどの工夫をしている。

【回答】 不登校児童生徒は現場での丁寧で粘り強い指導等により落ち着きを見せてきている。すべての不登校児童生徒に対し家庭訪問や電話連絡で関わりを持ち続けるとともに、教育支援センター（あすなろ教室）など他の教育機関とも連携し、

【質問】 いじめはないとの認識か。

【回答】 子ども同士で意地悪をしたり、からかったりするなどいじめには起きている。重大事態とならないよう、学校ではきめ細やかな対応をしている。

【質問】 学力向上のためのICT導入の現状と問題点、今後の目標は何か。

【回答】 現在一人一台の端末の整備は完了しており、学習支援アプリのロイロノートは使用率が高くほぼ毎日授業で活用されている。今後は児童生徒が自主学習をする意欲を継続できる使用方法を検討し、能力にあわせた学習ができる環境を充実させる。

新装来宮駅の機能強化で利便向上・渋滞緩和につなげる
案について／事業を特定したふるさと納税について

【質問】 市内の渋滞対策を要望する声は大きい。熱海駅発着の路線バスが渋滞を助長していないか。新装された来宮駅を機能強化してはどうか。

【回答】 来宮駅周辺は観光資源も多く、交通拠点としてポテンシャルは高い。熱海駅と比べて渋滞の影響を受けにくく交通の分散や観光ルートの観点からも有意義であり、来宮駅ロータリーの活用も併せて検討する。

【質問】 前回の予算審議時、小中学生向け音楽鑑賞会が6月8日に開催予定とされたが非開催だった。理由は。【回答】 把握していない。

【意見】 そのためにふるさと納税を募り、非開催の理由が不明とはいかがか。その振る舞いは公金の支出先として適切なのか。市当局は事業を特定してふるさと納税の募集をしたが、一部の人間の決定で斯様な資金集めができるのはいかなるものか。客観的な判断基準がなければ、批判されても仕方ない。信用を失いかねず、改善を求める。



やま だ かげあき

山田景照 議員

新政熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 学校の適正規模・適正配置
- 熱海市総合計画の進捗

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから

※ で表記されている言葉については、P 8の解説を御参照ください。



はしもとかずみ 議員
橋本一実

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会

(副委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■伊豆山郷土資料館と市道伊豆山神社参道線整備

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



宿泊税と※オーバーツーリズム対策について 子どもの給食における事故防止対策について

【質問】 観光客だけでなく市民からも渋滞で困っているという声が多数ある。宿泊税を※オーバーツーリズム対策に充当することは可能か。

【答弁】 令和6年3月に制定した熱海市宿泊税条例では、「観光資源の魅力向上及び情報発信、旅行者の受入環境の充実、その他の地域社会の発展に寄与する持続的な観光振興に要する経費に充てる」と明記しており、宿泊税を財源として※

オーバーツーリズム対策に取り組むことは、条例の目的にも合致するものと考えている。今後は熱海観光局と連携し、受入環境の改善、市民と観光の共存の実現に向け、宿泊税の用途を明確に定めていく。

【質問】 子どもの給食における事故防止対策について伺う。

【答弁】 保育園・認定こども園では、誤嚥・窒息事故防止に向けて、市の事故防止・安全指導マニュアルに基づき、食事環境の整備、年齢

に応じた食品の形状への配慮、適切な食事介助の3点を重点に、日々指導と点検を行っている。またアレルギー対応についても個々の児童に応じた除去食の提供、緊急対応体制の整備等を行い、小中学校では本市の特色である自校式調理を採用し、文部科学省の基準や厚生労働省のマニュアル等、関係法令・基準を遵守している。

「敬老パス」支給制度創設について 下水道施設運営民営化について

【質問】 熱海の高齢者等が公共交通機関（バス・タクシー・電車など）を利用する時に支払う料金を少なくすることで外出が増えれば、高齢者の社会参加が増え、バス、タクシーなども助かる。近隣他市町でも実施しており、函南町では福祉タクシー・バス、伊豆箱根鉄道駿豆線で利用できる券を年間1万5千円分支給している。伊東市、三島市、伊豆市、それぞれ実施している。こうして高齢者の暮らしの幅を広げ、暮らしの質に潤いを重ねる助けになっている。取り組んでいない本市は高齢者にやさしい街ではないと思われる。市は何か。

【答弁】 本市も以前は公共交通機関料金助成を行って

いたが市の財政の悪化や助成による受益の不公平感などから終了した経緯がある。【質問】 これでは地方自治体の役目である福祉の増進には逆行するが。

【答弁】 実践できるような福祉サービスの充実を図る考えに変わりはない。

【質問】 埼玉県八潮市の例が示すように古くなった下水道管の取り替えは急がれる。国からの補助金が欲しいからデメリットが沢山あるのに民営化の手続の準備をしているのか。浜松市は水道事業で一旦考えて取り組んだが止めた。本市はそれでもやるのか。

【答弁】 様々な課題を解決するため、デメリットを最小限に検討を進めていく。



たかい かずゆき 議員
高井一幸

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■マイナンバーカードの健康保険証

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから





にいのようへい
新野陽平 議員

明日の熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■部活動の地域展開 ■市役所内の市民の声を市政に反映する体制

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



ごみ処理広域化の検討状況について ※耕作放棄地の対応、農地利用意向調査 の活用について

質問 広域化にあたって各市町が出すごみの量に依りて、建設に関する費用負担が増える可能性はあるか。

答弁 現時点で費用負担の具体的な議論に至っていないが、環境省の示す「広域化・集約化に係る手引き」の事例において、「ごみ量割り」が採用された場合、ごみの量に応じた負担が生じることが想定される。

意見 他市町より本市のごみが多い現状、他市町が応分負担を求

める可能性は残る。同じく広域化の議論を進めていた他検討会議から建築費用増大により離脱した例もあり、負担感の不一致を招かぬよう減量とリサイクルに取り組む好機にもなり得る。

質問 ※耕作放棄地を取得したい方は電話番号の記載も無い登記簿を取り、その上で文書にて意思疎通するのはハードルが高い。円滑な土地取引、ひいては意欲ある方に農地を集約化する意味でも意

答弁 ※耕作放棄地は農用地に戻すことが困難な土地であるため、これまで利用されてこなかったと認識している。利用可能な農地は農業委員会が所有者の意向を踏まえ、必要な調整と共に可能な限りマッチングに努める。

思疎通が図れる程度までは行政が介在したほうがお互い安心感があるのではないか。農地利用意向調査は売買希望者のマッチング含め聴取した内容をどのよう

うみえーる長浜付近の国道135号線拡幅と エリアデザインについて



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■熱海観光局支援経費
■本市の健康づくり

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 多賀地区うみえーる長浜付近の国道135号線沿いにある歴史的な松並木を保存したいという市民の声があつた。しかしこれまで倒木による交通渋滞や交通事故が多発する事を鑑み、国道の拡幅に必要な伐採に理解を示した。埋立工事完成後、松並木の歴史などを紹介する記念碑などの設置を要望しているが、どのようなものを設置するのか。

答弁 松並木の伐採後の対応については、今後記念碑の設置、伐採木の再利用などを県や地元と調整しながら進めていく。

要望 後になって「設置できませんでした」とならないように再度の事前確認を要望する。

質問 長浜海浜公園は熱海市内では貴重な広場で、また南側にエリアが拡大することを鑑みるとさらに有効に活用できる余地が大きく改めてエリアのランドデザインを描くことが必要だが、進捗はどうかか。

答弁 南熱海地区をはじめとする各エリアにおける観光まちづくりの方向性を明確にするためには、エリアごとのランドデザインを描いていくことが重要である。また南熱海地区においては長浜海浜公園が一つの拠点となることから、その利活用の在り方については特に重要と考えている。このランドデザインの策定に要する経費については、令和7年度の熱海観光局予算に計上しているところであり、計画的に取り組んでいく。



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※____で表記されている言葉についての説明です。

以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を栽培せず、数年の間に再び栽培する意思のない土地のこと。

P7
耕作放棄地

観光地に多くの旅行者が押し寄せることによって、混雑や騒音、マナー違反などの問題の発生や、観光客受け入れのための開発に伴う環境破壊や景観破壊などにより、地域住民の生活や自然環境に悪影響を与える状態のこと。

P6
オーバーツーリズム

大規模な開発事業を行う場合に、事前に環境への影響の調査・予測・評価を行い、深刻な公害や自然破壊を防ぐための制度のこと。

P3
環境影響評価

結 果

6月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	稲村 千尋	川口 健	竹部 隆	越村 修	赤尾 光一	杉山 恭平	室伏 友三	後藤 雄一	新野 陽平	金森 和道	田中 秀宝	泉明寺みずほ	橋本 一実	山田 景照	高井 一幸	議決結果
議案番号	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	公明	明日熱	明日熱	梁山泊	梁山泊	市民ク	新政	共産	
議案第30号	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可

議長（2番 川口健）は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可=原案可決 否=否決 採=採択 不=不採択 採決結果 ○=賛成 ×=反対 退席=退

会派名 成風会=熱海成風会 公明=公明熱海 明日熱=明日の熱海

梁山泊=自民党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ 新政=新政熱海 共産=日本共産党

議案第30号令和7年度熱海市一般会計補正予算（第2号）

反 対 高井一幸 議員

4月から導入された宿泊税を見た場合、観光産業活動のどこにどのように活用されるかは一定示されるが、この導入により市民の暮らしに回せる財源がどのように生まれて、これを使って市民の暮らしの何処がどのように前に進むのかの地方自治体の基本である住民の福祉推進の具現化または方向性がみえないことなどから、反対する。

委 員 長 報 告

●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第30号	可決 (全会一致)	議案第30号令和7年度熱海市一般会計補正予算（第2号）のうち、第6款観光商工費について、観光戦略費の観光戦略策定・推進経費のうち、今年度が現計画の最終年度となっている観光基本計画の策定に向けた観光戦略会議開催経費の増額補正を除く委託料の減額分と、宣伝行事費における外国人観光客誘客促進経費の減額分を、観光戦略費の熱海観光局支援経費における補助金に組み替えると共に、熱海観光局が予定する新規事業に対する補助金と合わせて増額補正をするものであり必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第31号 議案第32号 議案第33号 議案第34号 議案第35号 議案第36号 議案第37号 議案第38号 議案第39号	可決 (全会一致)	議案39号初島辺地に係る総合整備計画については、初島辺地に係る総合整備計画を定めるに当たり、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により議会の議決を必要とするものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
議案第30号	可決 (賛成多数)	議案第30号令和7年度熱海市一般会計補正予算（第2号）のうち第2款総務費について、戸籍住民基本台帳費として、政府が推進する自治体情報システムの標準化・共通化に伴い、コンビニ交付システムの改修が必要となることから委託料について増額補正するものであり、必要な措置と認める。
報告第4号 報告第5号 報告第7号 報告第8号	承認 (全会一致)	必要な措置と認める。

新 委 員 会 委 員 の 紹 介

各委員会委員の任期満了により新たに委員の選任が行われ、各表のとおり決定いたしました。

◎委員長 ○副委員長

常任委員会

総務福祉教育委員会

◎竹部 隆 杉山 恭平 橋本 一実
○稲村 千尋 泉明寺みずほ 高井 一幸
赤尾 光一 金森 和道

観光建設公営企業委員会

◎越村 修 田中 秀宝 山田 景照
○室伏 友三 新野 陽平
川口 健 後藤 雄一

特別委員会

広域行政推進特別委員会

◎川口 健 越村 修 橋本 一実
○山田 景照 田中 秀宝
竹部 隆 金森 和道

公共施設整備等特別委員会

◎後藤 雄一 赤尾 光一 泉明寺みずほ
○高井 一幸 杉山 恭平 新野 陽平
稲村 千尋 室伏 友三

議会運営委員会

◎稲村 千尋 川口 健 金森 和道
○田中 秀宝 越村 修



第85代議長

あか お こういち
赤尾 光一

このたび、第85代熱海市議会議長に就任させていただくこととなりました。誠に身に余る光栄であり、深く感謝申し上げます次第であります。

伊豆山土石流災害から、4年の歳月が経過いたしました。地域の安心・安全の要となる新たな第4分団詰所、そして（仮称）伊豆山地区コミュニティ防災センターの建設工事が本年度より着手されましたが、復旧・復興の道のりには、なお多くの課題が山積しており、今後を着実に歩を進めていかなければなりません。

観光の面におきましては、市民、観光関係団体、事業者の皆様と「オール熱海」で取り組んだ誘客が実を結び、コロナ禍等により落ち込んでいた宿泊客数が300万人を超えるまでに回復してまいりました。一方で、その恩恵が市内全体に十分に波及していない、あるいは平日や夜間の賑わいに結びついていないといったご意見もあるところでございます。

さらに本市では、人口減少、少子高齢化が著しく、子育て環境の整備、福祉施策の充実、ごみ処理などの広域行政推進など、早急に取り組むべき重要課題が山積しております。

これらの課題の解決はまさに多事多難であり、市議会を代表してその一端を担う責任の重大さを、今まさに痛感しているところでございます。

もとより微力ではございますが、歴代の諸先輩方が築いてこられた数々のご功績を損なうことのないよう、誠心誠意、職責を全うする覚悟でございます。

市民の皆様におかれましては、あたたかいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第86代副議長

すぎやま きょうへい
杉山 恭平

このたび、第86代熱海市議会副議長に就任させていただくこととなり、大変光栄に存じますとともに、今まさに、その責任の重さに、さらに身の引き締まる思いでございます。

今後、赤尾議長を誠心誠意補佐申し上げ、皆様方のお力添えをいただきながら、公正かつ円滑な議会運営と、議会のさらなる活性化のため、全身全霊をかけて努めてまいります所存でございます。

今後ともあたたかいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

永年勤続表彰を受賞

令和7年6月定例会において、田中秀宝議員が議員25年、竹部隆議員が議員10年として、全国市議会議長会及び東海市議会議長会から永年勤続表彰を受賞されました。これに対し、市長より感謝状と記念品が贈られました。



田中秀宝 議員



竹部隆 議員

全国温泉所在都市議会議長協議会総会などを開催

熱海市議会議長が会長を務める、全国温泉所在都市議会議長協議会（加盟市：103市）の総会等が、東京の全国都市会館にて開催されました。総会には、89市179名が出席し、決算・予算運動方針などが原案のとおり可決等されました。



次回

熱海市議会
令和7年9月
定例会



主な日程

9月 3日(水)	10:00～	本会議（議案上程）
9月17日(水)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
9月18日(木)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
9月19日(金)	9:00～	決算特別委員会
9月22日(月)	10:00～	観光建設公営企業委員会
9月24日(水)	10:00～	総務福祉教育委員会
9月26日(金)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

次回の市議会だよりは、11月10日発行予定です。

< 熱海市議会 > 議長：赤尾 光一 副議長：杉山 恭平

< 議会だより編集委員会 > 委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平

委員：室伏 友三・新野 陽平・高井 一幸・山田 景照